

1 山口大学医学部附属病院および研究参加施設で診療を受けられる皆 2 様へ

3 本研究の研究グループでは、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。
4 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方
5 にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。
6 その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

7

① 研究課題名	不妊症患者における子宮内膜の解析		
② 実施予定期間	2023 年 12 月 21 日から 2030 年 3 月 31 日		
③ 対象患者	対象期間中に当院で不妊症による治療を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2009 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 21 日		
⑤ 研究機関の名称	別添参照		
⑥ 対象診療科	産科婦人科		
⑦ 研究責任者	氏名	田村 功	所属 産科婦人科学講座
⑧ 使用する試料・情報等	不妊症で医学的適応により子宮内膜日付診や子宮内膜着床能力検査（ERA：Endometrial Receptivity Analysis）、子宮内細菌叢検査（EMMA/ALICE：Endometrial Microbiome Metagenomic Analysis/Analysis of Infectious Chronic Endometritis）で採取された子宮内膜組織。検査時までの月経周期（最終月経日、子宮内膜の状態）、血中女性ホルモン量（エストロゲン、プロゲステロン〈保険適用〉）、子宮内細菌叢の状態、年齢、治療歴、既往歴、産科歴、検査後に妊娠、出産した場合は出産までのカルテ上の診療情報。		
⑨ 研究の概要	子宮内膜日付診やERA検査、EMMA/ALICE検査により採取した子宮内膜組織の内、検査に用いなかった残りの検体を持ちいて、子宮内膜組織の組織像の特徴や遺伝子発現量をRT-qPCR、RNA-sequence、single-cell RNA-sequence、western blottingや免疫染色で調べます。また、本研究では共同研究機関である亀田IVFクリニック幕張、神谷レディースクリニックから同様の組織を個人を特定できないようにして、山口大学医学部附属病院 産科婦人科に送られてきており、山口大学医学部附属病院 産科婦人科で同様の解析を行なっています。		
⑩ 実施許可	研究の実施許可日	2025年 5 月 13 日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		

⑭ 知的財産権	研究グループに帰属します。			
⑮ 研究の資金源	山口大学医学部附属病院産科婦人科学 奨学寄附金 文部科学省科学研究費補助金			
⑯ 利益相反	ありません。			
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 産科婦人科 担当者：田村 功			
	電話	0836-22-2288	FAX	0836-22-2287

1
2
3
4
5
6

別添

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15

研究組織

山口大学医学部附属病院 産科婦人科 田村 功
亀田IVFクリニック幕張 川井 清孝
神谷レディースクリニック 岩見 菜々子

研究代表者：

山口大学医学部附属病院 産科婦人科 田村 功

研究参加施設と研究責任者

山口大学医学部附属病院 産科婦人科 田村 功
亀田IVFクリニック幕張 川井 清孝
神谷レディースクリニック 岩見 菜々子

既存試料・情報提供機関
対象機関なし